

令和6年度 広島大学 瀬戸内 CN 国際共同研究センター ブルーイノベーション部門 臨海実験所  
公開臨海実習 実施要領

期 間：

- ＜生物モニタリングコース＞（5日間）
  - ・令和6年8月19日（月）～8月22日（木）・9月9日（月）※  
＜進化発生・オミクス解析コース＞（6日間）
  - ・令和6年8月26日（月）～8月30日（金）・9月9日（月）※  
＜進化発生・ゲノム編集コース＞（6日間）
  - ・令和6年8月26日（月）～8月30日（金）・9月9日（月）※
- ※9月9日（月）は3コース合同でのオンライン発表会

開 催 地：広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター ブルーイノベーション部門 臨海実験所

〒722-0073

広島県尾道市向島町2445（最寄り駅はJR尾道駅）

広島大学 瀬戸内 CN 国際共同研究センター ブルーイノベーション部門 臨海実験所

Tel. 0848-44-1143 Fax. 0848-44-5914

E-mail: rinkai@hiroshima-u.ac.jp

Homepage: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/rinkai>

単 位：2単位 平成29年度以前入学の広島大学の学生は1単位  
複数の日程に参加しても修得可能な単位数は2単位です。

対 象 者：理学系の学部・学科 2年次生以上（大学院生も可）  
ただし，所属する大学あるいは学部によっては単位として認定されない場合がありますので，自身の所属大学での単位認定が必要な方は，自身の所属大学の学生係等に確認してください。

定 員：生物モニタリングコース 20名（学内を含む。）  
進化発生・オミクス解析コース 15名（学内を含む。）  
進化発生・ゲノム編集コース 16名（学内を含む。）

指導教員：准 教授 田川 訓史 広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター  
准 教授 植木 龍也 広島大学大学院統合生命科学研究科  
基礎生物学プログラム  
助 教 有本 飛鳥 広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター

協力教員（学内）：

教授	山本 卓	広島大学大学院統合生命科学研究科
准教授	坂本 尚昭	広島大学大学院統合生命科学研究科

（他大学）：

助教	市原 健介	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 室蘭臨海実験所
准教授	美濃川 拓哉	東北大学大学院生命科学研究科附属 浅虫海洋生物学教育研究センター
准教授	谷口 俊介	筑波大学下田臨海実験センター
教授	吉田 真明	島根大学生物資源科学部附属 生物資源教育研究センター隠岐臨海実験所
Associate Research Fellow	Konstantin Khalturin	台湾中央研究院

集合解散：集合 8月19日（月） 12:30（集合場所：駅前渡船向島側乗船場）  
解散 8月22日（木） 14:00頃（解散場所：臨海実験所）  
（生物モニタリングコース）

集合 8月26日（月） 12:30（集合場所：駅前渡船向島側乗船場）  
解散 8月30日（金） 13:00頃（解散場所：臨海実験所）  
（進化発生・オミクス解析コース）

集合 8月26日（月） 12:30（集合場所：駅前渡船向島側乗船場）  
解散 8月30日（金） 13:00頃（解散場所：臨海実験所）  
（進化発生・ゲノム編集コース）

実習内容：

<生物モニタリングコース>

船で瀬戸内海の無人島と砂州へ行き、多種多様な生物を自ら採集し、古典的な手法のみならず現代の手法を用いて、生態、多様性、系統、進化を理解する実習です。

- ・生物の生態学的・形態学的多様性の講義
- ・潮間帯を中心にした砂州と磯の生物採集と観察・記録
- ・プランクトン採集と観察・記録
- ・採集した生物の形態学的同定
- ・環境試料からのDNA抽出

<進化発生・オミクス解析コース>

海洋生物の発生・進化を、正常発生の観察ならびに遺伝子発現の比較解析から理解する実習です。

- ・受精・発生・進化に関する講義（一部英語で実施）
- ・新口動物（ウニ・ホヤ・ギボシムシ・ナメクジウオなど）の発生観察と

## 解剖

- ・その他の左右相称動物（無腸動物・旧口動物）の観察
- ・発生における遺伝子発現やその制御に関する次世代シーケンス解析

## <進化発生・ゲノム編集コース>

7 大学合同公開臨海実習で、海外からも講師を招き、海洋生物の受精・発生・進化に関わる様々な現象を多角的に学ぶことができる実習です。また、広島大学が誇るゲノム編集技術の基礎についても学びます。

- ・受精・発生・進化・ゲノム編集に関する講義（一部英語で実施）
- ・新口動物（ウニ・ホヤ・ギボシムシ・ナメクジウオなど）の発生観察と解剖
- ・ゲノム編集等の遺伝子機能解析実験

（全ての実習に共通内容）

- ・発表会
- ・レポート提出

※生き物の状態により、実習内容は若干変更されることがあります。

- 所要経費：（1）臨海実験所までの往復運賃（各自負担）
- （2）実験所における生活費 3泊4日で7,010円、4泊5日で8,820円  
内訳：寝具クリーニング代（1,300円）・食費等（4,910円または6,520円）・共益費・衛生対策費用（800円または1,000円）
- （3）授業料 原則不要（※）
- ※公私立大学所属生（本学との大学間協定において、授業料の相互不徴収を定めている公私立大学の所属生を除く）のうち、単位修得証明書の発行を希望する方は、29,600円の授業料が必要です。  
単位の修得に相当する受講証明書の発行のみを希望する方の授業料は不要です。

- 携帯品等：ノート、筆記用具、ケント紙10枚程度、ノートパソコン、薬（虫よけ薬、虫刺されの薬など）、健康保険証（必携）、パジャマ、タオル、洗面用具、歯ブラシ等、体温計
- ※ コースごとに必要な持参品が異なるため、臨海実験所ウェブサイトの実習案内を確認してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/rinkai/course>

- ※ 実験所周辺には、日用品を購入できる店はありません。上記以外に必要なと思われるものは予め購入の上、持参してください。
- ※ シャンプー・ボディーソープ、洗濯用洗剤・漂白剤は提供されます。

提出書類：（１） 特別聴講学生願書又は聴講願  
（２） 学部長又は学科長の推薦書（様式任意）  
（３） 出願の理由書（８００-１０００字程度， A４用紙使用）  
（４） 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（※）  
※未加入者は、実習開始の１週間前までに広島大学理学系支援室（学士課程担当）へ提出してください。

申し込み：上記提出書類に必要事項を記入の上，令和６年７月４日（木）（必着）までに，以下の申込先へ提出（郵送）してください。  
なお，郵送時の封筒の表に「公開臨海実習関係書類在中」とご記入ください。

申込先：〒739-8526

東広島市鏡山1丁目3番1号 広島大学理学系支援室（学士課程担当）

その他：実習内容の詳細，実験所までの交通案内等は受講者正式決定後，別途通知します。授業に関連して受講者が収集・作成し，提出したデータ・課題等については，今後，臨海実験所（広島大学）の教材等として利用・公表することがあります。なお，この授業科目の履修希望を提出した時点で，以上の内容に同意したものととして取り扱います。

（問い合わせ先）

広島大学理学系支援室（学士課程担当）

Tel：082-424-7317 アドレス：ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp